

添付資料 1 参考文献リスト

1. 文献

- 外務省『開かれた国益の増進－世界の人々とともに生き、平和と繁栄をつくる－ODA のあり方に関する検討 最終とりまとめ』, 2010 年
- 外務省『政府開発援助(ODA)国別データブック 2010』, 2010 年
- 外務省『平成 23 年版外交青書』, 2011 年
- 外務省『「中央アジア＋日本」対話行動計画の進捗状況に関する報告』, 2010 年
- 外務省『ODA 評価ガイドライン第 6 版』, 2011 年
- 外務省『ウズベキスタン・カザフスタン国別評価最終報告書』, 2005 年
- 外務省『過去の評価案件のレビュー報告書』, 2010 年
- 外務省『海外在留邦人数調査統計・平成 23 年速報版』, 2010 年
- 国際協力機構『国際協力機構年報 2010』, 2010 年
- 国際協力機構『課題別指針(法整備支援)』, 2011 年
- 国際協力機構『法整備支援に関するプロジェクト研究報告書』, 2009 年
- 国際協力機構『中央アジア民間セクター開発に係る情報収集確認調査報告書』, 2010 年
- 国際協力機構『カザフスタン共和国カザフスタン日本人材開発センタープロジェクト(フェーズ 2)中間レビュー調査報告書』, 2009 年
- 国際協力機構『カザフスタン共和国北カザフスタン州食品加工クラスター振興マスタープラン調査詳細計画策定調査報告書』, 2009 年
- 国際協力機構『カザフスタン国マンガスタウ州地域振興マスタープラン策定調査最終報告書』, 2008 年
- 国際協力機構『キルギス共和国キルギス日本人材開発センタープロジェクト終了時評価調査報告書』, 2008 年
- 国際協力機構『キルギス国 IT 人材育成(国立 IT センター)プロジェクト終了時評価調査報告書』, 2008 年
- 国際協力機構『ウズベキスタン共和国ウズベキスタン日本人材開発センタープロジェクト(フェーズ 2)終了時評価調査報告書』, 2010 年
- 国際協力機構『ウズベキスタン共和国民間セクターの活性化のための行政手続改善プロジェクト協力準備調査報告書』, 2010 年
- 国際協力機構『ウズベキスタン共和国企業活動の発展のための民事法令および行政法令の改善プロジェクト終了時評価調査報告書』, 2008 年
- 国際協力機構『ウズベキスタン国税務行政改善プロジェクト業務完了報告書』, 2011 年
- 国際協力事業団『中央アジア(ウズベキスタン, カザフスタン, キルギス)援助研究会報告書』, 2001 年
- 国際協力事業団『市場経済化支援に関する基礎研究報告書』, 1996 年

石油天然ガス・金属鉱物資源機構『世界の鉱業のすう勢 2011 年－キルギス－』,
2011 年

European Bank for Reconstruction and Development “Transition Report 2010”,
2010

The International Bank for Reconstruction and Development / The World Bank
“Doing Business 2011”, 2010

U.S. Geological Survey “Mineral Commodity Summaries2011”, 2009

2. ホームページ

外務省 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/>

独立行政法人国際協力機構 (JICA) <http://www.jica.go.jp/>

日本人材開発センター <http://japancenter.jica.go.jp/>

日本貿易振興機構 (JETRO) <http://www.jetro.go.jp/indexj.html>

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (JOGMEC)
<http://www.jogmec.go.jp/>

独立国家共同体国際統計委員会 <http://www.cisstat.com/>

カザフスタン統計庁 <http://www.eng.stat.kz/>

ウズベキスタン国家統計委員会 <http://www.stat.uz/en/>

世界銀行 <http://www.worldbank.org/>

国際通貨基金 (IMF) <http://www.imf.org/>

欧州復興開発銀行 (EBRD) <http://www.ebrd.com/>

FAOSTAT <http://faostat.fao.org/>

評価項目	評価の枠組み番号	質問項目	質問	インタビュー・質問票										アンケート
				外務省	大使館	JICA		JETRO	現地C/P (省庁/実施機関)	プロジェクト 関係者 (専門家等)	受益者	他ド ナー	日系 企業	日本センター 受講生/修了生
						本邦	現地							
政策の妥当性	1-1	当該諸国の国家開発計画及び社会・経済政策等の開発ニーズと整合性を有しているか	当該諸国の市場経済化に関する政策・戦略（開発計画、社会・経済政策等）にはどのようなものがあるか	○	○	○	○	○	○	○		○		
			当該諸国の市場経済化の現状、課題はどうなっているか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			当該諸国の開発計画、社会・経済政策と本政策はどの程度整合性を有しているか	○	○	○	○	○	○	○		○		
			当該諸国の市場経済化に係る開発ニーズと本政策はどの程度整合性を有しているか	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	1-2	上位目標であるODA大綱やODA中期政策、ODAのあり方に関する検討最終とりまとめ「開かれた国益の増進」と整合性を有しているか	日本の援助政策（ODA大綱（新大綱：2003年～）、中期政策）と本政策はどの程度整合性を有しているか	○	○	○								
			日本の開発協力の理念である「開かれた国益の推進－世界の人々とともに生き、平和と繁栄をつくる－」は、本政策とどの程度整合性を有しているか	○		○								
			援助の重点分野である「貧困削減（MDGs達成への貢献）」「平和への投資」「持続的経済成長への後押し」と本政策はどの程度整合性を有しているか	○		○								
			日本の対中央アジア政策・戦略（「中央アジア＋日本」等）と本政策はどの程度整合性を有しているか	○	○	○								
	1-3	国際的な優先課題への対応と整合し矛盾がないか	国際的優先課題への対応（MDGs「ゴール8：開発のためのグローバルなパートナーシップの推進」等）と照らして本政策はどの程度整合性を有しているか	○	○	○			○			○		

[illegible]

[illegible]

評価項目	評価の枠組み番号	質問項目	質問	インタビュー・質問票										アンケート
				外務省	大使館	JICA		JETRO	現地C/P (省庁/実施機関)	プロジェクト 関係者 (専門家等)	受益者	他ド ナー	日系 企業	日本センター 受講生/修了生
						本邦	現地							
プロセスの適切性	3-1	本政策は、適切なプロセスにより策定されたか	本政策策定にあたり、当該諸国政府との協議・意見交換はどのように行われたか	○	○	○	○		○					
			本政策策定にあたり、当該諸国政府の意見が十分反映されたか	○	○	○	○		○	○				
			本政策策定にかかる日本側関係者による情報収集・分析はどのような方法・体制で行われたか	○	○	○	○		○	○				
			本政策策定の根拠は適切であったか、日本側関係者による情報収集・分析は十分であったか	○	○	○	○							
			本政策策定に係る日本側関係者間での協議・意見交換はどのような方法・体制で行われたか	○	○	○	○							
			本政策は、現地ODAタスクフォース内での十分な協議・意見交換の下、策定されたか	○	○	○	○							
			本政策を策定するにあたり、前回国別評価の教訓・提言内容はどのように、どの程度反映されたか	○	○	○	○							
			本政策を策定するにあたり、主要ドナー（米、欧、国際機関など）との連携・調整はどのように、どの程度図られていたか	○	○	○	○					○		

評価項目	評価の枠組み番号	質問項目	質問	インタビュー・質問票										アンケート
				外務省	大使館	JICA		JETRO	現地C/P (省庁/実施機関)	プロジェクト関係者 (専門家等)	受益者	他ドナー	日系企業	日本センター 受講生/修了生
						本邦	現地							
プロセスの適切性	3-2	本政策は適切なプロセスにより実施されたか	市場経済化に係る開発ニーズの把握、案件形成はどのようなプロセス・体制で行われたか	○	○	○	○		○	○				
			市場経済化に係る開発ニーズの把握、案件形成プロセスは明確であったか	○	○	○	○		○	○				
			案件形成プロセスにおいて、策定された支援政策との整合性が確認されているか、整合性を図るためにどのような取組をしているか	○	○	○	○			○				
			案件形成プロセスにおいて、当該諸国の開発ニーズとの整合性が確認されているか、整合性を図るためにどのような取組をしているか	○	○	○	○		○	○				
			開発ニーズを継続的に把握し、適切な時期に案件形成・実施が行われたか	○	○	○	○		○	○				
			援助アプローチの採択、案件形成・実施・評価プロセスにおいて、当該諸国政府の参画・意見交換はどのように行われたか	○	○	○	○		○	○				
			援助アプローチの採択、案件形成・実施・評価は、当該諸国政府関係者のオーナーシップ確保の下、行われたか	○	○	○	○		○	○				
			本政策の実施体制（外務省、現地ODAタスクフォース等）はどのようなものか	○	○	○	○							
			現地ODAタスクフォースや外務省の実施体制は十分整備されていたか	○	○	○	○		○	○				
			本政策の現地政府の受け入れ体制はどのようなものか	○	○	○	○		○					
			現地政府の受け入れ体制は十分であったか	○	○	○	○		○	○				
			政策の実施状況のモニタリング・評価は、どのような方法、体制、時期に行われたか	○	○	○	○		○	○				

[illegible]

添付資料3 主要面談者リスト(国内・現地調査)

1. 国内調査

組織	部署・役職	氏名
外務省	国際協力局国別開発協力第二課課長補佐	岩間 良次
	国際協力局国別開発協力第二課経済協力専門員	小谷 慶子
	国際協力局国別開発協力第二課経済協力専門員	片桐 裕晴
	欧州局中央アジア・コーカサス室課長補佐	松尾 浩樹
	欧州局中央アジア・コーカサス室外務事務官	常田 光一
	国際協力局事業管理室課長補佐	大西 英之
独立行政法人 国際協力機構	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課課長	田中 総東
	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課主任調査役	高坂 宗夫
	産業開発・公共政策部民間セクターグループ日本センター課課長	伏見 勝利
	産業開発・公共政策部民間セクターグループ日本センター課主任調査役	水野 由起子
	産業開発・公共政策部民間セクターグループ日本センター課調査役	野村 留美子
	産業開発・公共政策部ガバナンスグループ法・司法課	川合 優子
	客員専門員(法・司法) 弁護士	原 若葉
	国内事業部研修企画課 課長	前原 充宏
	国内事業部研修企画課	菊地 由起子
日本貿易振興機構	企画部 事業推進主幹(欧州・ロシア・CIS 担当)	本田 雅英
	海外調査部欧州ロシア CIS 課ロシアCIS 担当	齋藤 寛

2. 現地調査

(1) キルギス

【日本側関係者】

組織	部署・役職	氏名
在キルギス共和国日本国大使館	特命全権大使	丸尾 眞
	二等書記官	堀口 剛輔
独立行政法人国際協力機構	キルギス事務所事務所長	丸山 英朗
	キルギス事務所所員	三島 健史
キルギス日本人材開発センター	所長	井口 忠雄
	ビジネスコース専門家	小西 国洋
	日本語コース専門家	黒岩 幸子

【相手国側関係者】

組織	部署・役職	氏名
キルギス財務省	財務事務次官	ディナラ・シャイディエヴァ
	二国間援助局 leading Expert	ヌルベク・アクジョロフ
キルギス外務省	三等書記官	アルティナイ・クバニチュベク
キルギス経済規制省	援助計画・評価課課長	ヌルマト・トクトマトフ
キルギス民族大学	国際関係学部長(キルギス日本人材開発センター共同所長)	テミル・ジュマカディロフ
キルギス国立 IT センター	副所長	クララ・アサンコジョエヴァ

【他ドナー】

組織	部署・役職	氏名
EBRD	キルギス事務所副所長	ジルジズ・ガリエバ

EBRD	TAM/BAS プログラム中央アジア地域プログラム長	シャクツベック・イマシヤノフ
	BAS プログラム・コミュニケーションオフィサー	ベルメット・カラベコバ

(2) カザフスタン

【日本側関係者】

組織	部署・役職	氏名
在カザフスタン共和国日本国大使館	特命全権大使	原田 有造
	二等書記官	白鳥 智裕
カザフスタン日本人材開発センター	所長	三苫 英太郎
	Senior Advisor for Business Course management	阿部 直美

【相手国側関係者】

組織	部署・役職	氏名
カザフスタン外務省	経済協力局・多国間協力課長	カブルベコフ・アイダルベク
カザフスタン経済大学	国際学部副学部長(カザフスタン日本人材開発センターコーディネーター)	シヴィドコ・アレクセイ

【他ドナー，その他関係者】

組織	部署・役職	氏名
EBRD	TAM/BAS プログラム中央アジア地域プログラム長	シャクツベック・イマシヤノフ
	BAS プログラム・コーディネーター	ザニベク・スレイメノフ
	BAS プログラム・プロジェクトスペシャリスト	エフゲニー・ソン
カーカジ	社長(TAM/BAS プログラム修了生)	サディール・シャルジャエフ

【日系企業】

組織	部署・役職	氏名
三菱商事株式会社	アスタナ駐在事務所長(兼)アルマトウイ 駐在事務所長	川辺 亮

(3) ウズベキスタン

【日本側関係者】

組織	部署・役職	氏名
在ウズベキスタン共和国日本 国大使館	特命全権大使	黒田 義久
	参事官	高橋 了
	一等書記官	中村 真一郎
独立行政法人国際協力機 構	ウズベキスタン事務所所長	江尻 幸彦
	ウズベキスタン事務所所員	二瓶 直樹
	民間セクター活性化のための行政手続 法改善プロジェクト専門家	社本 洋典
ウズベキスタン日本人材開 発センター	所長	西脇 英隆
	プロジェクトコーディネーター	石川 純子

【相手国側関係者】

組織	部署・役職	氏名
ウズベキスタン対外経済関 係・投資・貿易省	情報分析総局総局長	サロンベク・ハビブラ エフ
	情報分析総局アジア局長	マフムド・ハジメトフ
	主任専門員	フドウカコール・カディ ロフ
ウズベキスタン外務省	アジア太平洋局	シャフリヨール・ヌルロ エフ
ウズベキスタン司法省	経済関連法局長	フドエル・メリエフ

ウズベキスタン司法省	総務局総務課長	ジャハンギール・ソト ボルディエフ
	経済関連法局長	バフティヨール・カユ モフ
	企業関連法局課長	J・マフムードフ
	シニアコンサルタント	ラジベック・N

【日系企業】

組織	部署・役職	氏名
丸紅株式会社	タシケント事務所長	林 崇
株式会社アイティエスニッポ ン	中央アジア地域代表	吉田 明広
Super iMAX LLC	副部長	尾子 健
東北電力株式会社	グループ事業推進部海外事業副長	飛田 健
株式会社ユーラシア交易	ウズベキスタン代表	田浦 弘芳
三井物産株式会社	タシケント事務所次長	中務 守弘
三菱商事株式会社	タシケント事務所長	伊藤 憲治

添付資料 4 現地調査日程表

日	曜	外務省	評価主任	アドバイザー	コンサルタント			宿泊地
		湊 直信	高千穂 安長	岩崎 一郎	チーフコンサルタント	シニアコンサルタント	コンサルタント	
9月12日	月	成田(12:00発、TK051)⇒イスタンブール(18:05着、19:55発TK348)			熊野 忠則	松下 智子	郡司 佳純	ビシュケク
9月13日	火	⇒ビシュケク(4:05着)			成田(13:30発、OZ103)⇒ソウル(16:00着、17:30発OZ573)⇒タシケント(21:00着、23:30発HY777)			ビシュケク
		12:00～13:00 プリーフ兼昼食(在キルギス大使館 堀口二等書記官) 13:30～14:30 EBRD キルギス事務所 ヒアリング(ジルジズ・ガリエバ副所長) 15:00～16:00 外務省ヒアリング(アルティナイ・クバニチュベク三等書記官) 16:30～18:00 EBRDキルギスTAM/BAS 事務所ヒアリング(シャクトベック・イマシャノフ中央アジア地域プログラム長他) 19:00～ 大使主催夕食会(於:公邸)						
9月14日	水	10:00～11:30 大使館ヒアリング(堀口二等書記官)、12:30～14:00 JICAキルギス事務所ヒアリング(丸山所長他) 15:00～16:00 財務省ヒアリング(ディナラ・シャイディエヴァ財務事務次官他)、16:30～17:30 経済規制省ヒアリング(ヌルマト・トクトマトフ課長)			⇒ビシュケク(1:45着)			ビシュケク
9月15日	木	10:00～11:00 国立ITセンターヒアリング(クララ・アサンコジョエヴァ国立ITセンター副所長) 11:30～12:30 キルギス日本人材開発センターヒアリング(井口所長他)、視察 14:45～15:45 キルギス日本人材開発センターヒアリング(テミル・ジュマカディロフ共同所長) 16:00～17:00 ビジネスコース修了生インタビュー			ビシュケク(23:10発、KC110)			アルマティ
		⇒アルマティ(00:01着)						
9月16日	金	9:45～10:30 EBRDカザフスタン事務所ヒアリング(シャクトベック・イマシャノフ中央アジア地域プログラム長他) 11:00～12:00 製紙工場カーカジ ヒアリング、視察 14:30～15:30 カザフスタン日本人材開発センターヒアリング(シヴァイドコ・アレクセイ共同所長) 15:45～16:45 カザフスタン日本人材開発センターヒアリング(三吉所長他) 17:00～18:00 ビジネスコース修了生インタビュー 19:30～20:00 三菱商事ヒアリング(川辺所長)			アルマティ			アルマティ
		資料整理						
9月17日	土	アルマティ(14:40発、KC683)⇒アスタナ(16:25着)						アルマティ
9月18日	日	アスタナ(21:55発、KC856)⇒アルマティ(23:35着)						アスタナ
9月19日	月	10:00～12:30 大使館表敬及びヒアリング(原田大使、白鳥二等書記官) 16:00～17:00 外務省ヒアリング(カプルベコフ・アイダルベク課長)			アスタナ(21:55発、KC856)⇒アルマティ(23:35着)			アルマティ
		アルマティ(9:55発、KC127)⇒タシケント(10:50着)						
9月20日	火	14:30～15:00 大使表敬(黒田大使) 15:30～17:30 ウズベキスタン日本人材開発センターヒアリング(西脇所長他)、施設視察、ビジネスコース見学 17:30～18:30 ビジネスコース修了生インタビュー 19:45～21:00 タシケント日本商工会ヒアリング						タシケント
9月21日	水	タシケント(10:35発、HY513)⇒ソウル(20:45着)	15:00～16:00 JICAウズベキスタン事務所ヒアリング(江尻所長他) 16:00～17:00 民間センター活性化のための行政手続法改善プロジェクトヒアリング(社本JICA専門家)			タシケント		
9月22日	木		13:00～14:00 三菱商事ヒアリング(伊藤所長)、 15:00～16:00 対外経済関係・投資・貿易省／外務省合同ヒアリング(サロンベク・ハビブラエフ対経省情報分析総局長、シャフリヨール・ヌルロエフ外務省アジア太平洋局他) 19:00～ 大使公邸での夕食会			タシケント		
9月23日	金		13:30～14:30 大使館ヒアリング(中村一等書記官)、15:00～16:00 司法省ヒアリング(フドエル・メリエフ局長他)			機中泊		
			タシケント(20:55発、OZ6028)⇒		タシケント(22:20発、OZ574)⇒			
9月24日	土	北京(06:00着、08:30発CA181)⇒羽田(12:50着)			ソウル(8:50着、10:00発OZ104)⇒成田(12:10着)			

添付資料5 カザフスタン、キルギス、ウズベキスタン日本人材開発センター受講生／修了生に対するアンケート調査

1. アンケート調査の目的／対象／方法

(1) 目的

日本による中央アジア3か国に対する市場経済化支援について、①政策目標の達成度の検証、②認知度の確認を行うことを目的とする。

(2) 対象

カザフスタン、キルギス、ウズベキスタン、各国における日本人材開発センタービジネスコース受講生／修了生を対象とした。

(3) 調査方法

ア 実施方法

アンケート調査票を作成し、配布・回収した。回収の具体的な手順は以下のとおり。

- (ア) カザフスタン、キルギス、ウズベキスタンの現地支援要員から、各国の日本人材開発センタービジネスコース受講生／修了生にアンケートへの協力依頼メールを送信し、WEB上でのアンケート回答への協力を依頼した。
- (イ) 各受講生／修了生は、アンケート・WEBサイトにアクセスし、WEB上で回答した。

イ 調査対象者

JICAより入手した、日本人材開発センタービジネスコース受講生／修了生リストを基に、アンケート調査を実施した。

	リストの内容	リスト上 受講生/修了生数	アンケート 依頼数
カザフスタン	2002～2011 年ビジネスコース	2,823 人	200 人
キルギス	2006～2011 年 A コース	433 人	381 人
ウズベキスタン	2001～2009, 2011 年 PMP コース	991 人	915 人
計		4,247 人	1,496 人

注:リストにおいて、連絡先の E-mail が判明している者にアンケートへの協力を依頼した。

ウ 実施期間

2011 年 9 月 13 日～2011 年 10 月 5 日

(ア) 1 回目のアンケートへの協力依頼

	アンケート依頼数	アンケート依頼日	回答期限
カザフスタン	200 人	9/14～9/15	9/22
キルギス	381 人	9/14～9/15	9/22
ウズベキスタン	616 人	9/13～9/15	9/22
計	1,197 人		

(イ) 2 回目のアンケートへの協力依頼

	アンケート依頼数	アンケート依頼日	回答期限
カザフスタン	200 人	9/28～29	10/5
キルギス	381 人	9/28～29	10/5
ウズベキスタン	915 人	9/23	10/5
計	1,496 人		

2. アンケートの集計結果

(1) アンケートの回答数／回答率

	アンケート依頼数	回答数	回答率
カザフスタン	200 人	40 人	20%
キルギス	381 人	86 人	23%
ウズベキスタン	915 人	131 人	14%
計	1,496 人	257 人	17%

(2) アンケートの質問／回答

質問 1-1. 日本人材開発センターではどのコースに参加しましたか		
回答	カザフスタン	
	回答数	割合
1. マネジメント (Strategic Management, Corporate Strategy, Project Management, Project Management and Engineering, Project Management at K'cell company, Project Management AOTS/TEC, Knowledge Management, Human Resource Management, Human Resource Development1・2, Strategic Human Resource Management/Development system based on BSC and BPR, Japanese Style Management for SMEs, Middle Management Skills, Management of Company's Competitiveness, Shop Management, Loan Applications Management, Organizational Behavior, Occupational Health and Safety, Business Planning, Business Plan, Strategy and business planning work with clients, Making and Revising Business Plan, Planning of activity and development strategy of the company)	25	36.2%
2. マーケティング (Marketing, Marketing Strategies and Technologies, Marketing and PR, Marketing Management)	2	2.9%
3. 生産・品質管理 (Production Management, Production Management for manufacturers／non-manufacturers／consultants, Production and Quality Management, Production Management & Quality Control, Production and Quality control, Productivity and Quality control, Production Management & Quality Control and Strategic Management, Quality Control for manufacturers／non-manufacturers, ISO 9001:2000, Quality Management for consultants, 5S and Kaizen1・2)	20	29.0%
4. 金融・財務 (Corporate Financial Management, Financial Management, SME Financing, Project Finance, Japanese Financial Mechanisms, Business Scorecard, Balanced Score Card)	2	2.9%
5. 環境対策 (Environment Management, Environment Management and ISO 14001, ISO 14001:2004, Environment and New Japanese Technologies, Energy conservation management, Energy saving, Biogas)	12	17.4%
6. 情報システム・物流管理 (Information systems and logistics management, Logistics	1	1.5%

7. その他 (International Trade Practice, Business consultant training course, Overcoming Economic Crisis, Overcoming Financial Crisis, Taxation in Kazakhstan, 8week Intensive Business Course)	7	10.1%
計	69	100%

質問 1-2. 日本人材開発センターにはどれくらいの期間参加しましたか								
回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 1 週間未満	18	45.0%	0	0%	0	0%	18	7.0%
2. 1 週間以上 1 ヶ月未満	14	35.0%	1	1.1%	1	0.8%	16	6.2%
3. 1 ヶ月以上 3 ヶ月未満	3	7.5%	25	29.1%	4	3.0%	32	12.5%
4. 3 ヶ月以上 6 ヶ月未満	1	2.5%	54	62.8%	47	35.9%	102	39.7%
5. 6 ヶ月以上	4	10.0%	6	7.0%	79	60.3%	89	34.6%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 2-1. 日本人材開発センタープロジェクトをどのように知りましたか								
回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 大使館, JICA, 日本センターによる説明	19	40.4%	4	4.3%	21	13.7%	44	15.0%
2. ホームページ (大使館, JICA, 日本センターなど)	11	23.4%	8	8.6%	37	24.2%	56	19.1%
3. JICA ニュースレター			2	2.2%	15	9.8%	17	5.8%
4. 現地メディア (TV, 新聞など)	4	8.5%	68	73.1%	31	20.3%	103	35.2%
5. その他	13	27.7%	11	11.8%	49	32.0%	73	24.9%
計	47	100%	93	100%	153	100%	293	100%

質問 2-2. 日本人材開発センタープロジェクトはあなたの国の国民にどの程度認知されていますか								
回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. とてもよく知られている	1	2.5%	5	5.8%	12	9.2%	18	7.0%
2. よく知られている	14	35.0%	59	68.6%	78	59.5%	151	58.8%
3. 普通	9	22.5%	11	12.8%	26	19.9%	46	17.9%
4. あまり知られていない	4	10.0%	1	1.2%	0	0%	5	1.9%
5. 知られていない	1	2.5%	1	1.2%	2	1.5%	4	1.6%
6. 回答できない	11	27.5%	9	10.4%	13	9.9%	33	12.8%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 3-1. 日本人材開発センタープロジェクトの実績や成果(日本センター修了生の活躍など)について、日本政府から情報を得たことがありますか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. はい	23	57.5%	70	81.4%	114	87.0%	207	80.5%
2. いいえ	8	20.0%	12	14.0%	7	5.4%	27	10.5%
3. 回答できない	9	22.5%	4	4.6%	10	7.6%	23	9.0%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 3-2. (質問 3-1 で「はい」と答えた方) 日本人材開発センタープロジェクトの実績や成果をどのように知りましたか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 大使館, JICA, 日本センターによる説明	18	39.1%	42	40.8%	81	47.1%	141	43.9%
2. ホームページ(大使館, JICA, 日本センターなど)	11	23.9%	15	14.6%	37	21.5%	63	19.7%
3. JICA ニュースレター			16	15.5%	12	7.0%	28	8.7%
4. 現地メディア(TV, 新聞など)	4	8.7%	16	15.5%	16	9.3%	36	11.2%
5. その他	13	28.3%	14	13.6%	26	15.1%	53	16.5%
計	46	100%	103	100%	172	100%	321	100%

質問 3-3. 日本人材開発センタープロジェクトの実績や成果はあなたの国の国民にどの程度認知されていますか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. とてもよく知られている	0	0%	1	1.1%	4	3.1%	5	1.9%
2. よく知られている	10	25.0%	46	53.5%	51	38.9%	107	41.7%
3. 普通	15	37.5%	20	23.2%	36	27.5%	71	27.7%
4. あまり知られていない	2	5.0%	1	1.2%	2	1.5%	5	1.9%
5. 知られていない	1	2.5%	1	1.2%	3	2.3%	5	1.9%
6. 回答できない	12	30.0%	17	19.8%	35	26.7%	64	24.9%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 4. 日本人材開発センターでの学習は、あなたの知識やスキルの向上にどの程度役に立ちましたか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 大変役立った	9	22.5%	20	23.3%	43	32.8%	72	28.0%
2. 役立った	24	60.0%	54	62.8%	78	59.6%	156	60.7%

3. 普通	2	5.0%	4	4.6%	1	0.8%	7	2.7%
4. あまり役立っていない	0	0%	1	1.2%	2	1.5%	3	1.2%
5. 役立っていない	0	0%	0	0%	2	1.5%	2	0.8%
6. 回答できない	5	12.5%	7	8.1%	5	3.8%	17	6.6%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 5. 日本人材開発センター修了直後およびその後のジョブ・プロモーションに、センターでの経験はどの程度役に立ちましたか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 大変役立った	6	15.0%	16	18.6%	39	29.8%	61	23.8%
2. 役立った	19	47.5%	43	50.0%	73	55.7%	135	52.5%
3. 普通	2	5.0%	5	5.8%	1	0.7%	8	3.1%
4. あまり役立っていない	1	2.5%	0	0%	0	0%	1	0.4%
5. 役立っていない	2	5.0%	5	5.8%	9	6.9%	16	6.2%
6. 回答できない	10	25.0%	17	19.8%	9	6.9%	36	14.0%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 6-1. 日本人材開発センターのビジネスコースのカリキュラムにはどの程度満足していますか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. とても満足している	15	37.5%	31	36.0%	51	38.9%	97	37.7%
2. 満足している	17	42.5%	44	51.2%	67	51.2%	128	49.8%
3. 普通	6	15.0%	10	11.6%	11	8.4%	27	10.5%
4. やや不満足	2	5.0%	1	1.2%	2	1.5%	5	2.0%
5. 不満足	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
6. 回答できない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 6-2. 日本人材開発センターの設備にはどの程度満足していますか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. とても満足している	13	32.5%	39	45.3%	61	46.6%	113	44.0%
2. 満足している	23	57.5%	44	51.2%	55	42.0%	122	47.5%
3. 普通	2	5.0%	2	2.3%	11	8.4%	15	5.8%
4. やや不満足	0	0%	1	1.2%	3	2.3%	4	1.5%

5. 不満足	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
6. 回答できない	2	5.0%	0	0%	1	0.7%	3	1.2%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 6-3. 日本人材開発センターの講師にはどの程度満足していますか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. とても満足している	17	42.5%	37	43.0%	33	25.2%	87	33.8%
2. 満足している	17	42.5%	35	40.7%	80	61.1%	132	51.4%
3. 普通	6	15.0%	13	15.1%	15	11.4%	34	13.2%
4. やや不満足	0	0%	1	1.2%	3	2.3%	4	1.6%
5. 不満足	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
6. 回答できない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 6-4. 日本人材開発センターの支援スタッフにはどの程度満足していますか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. とても満足している	20	50.0%	45	52.3%	73	55.7%	138	53.7%
2. 満足している	17	42.5%	40	46.5%	53	40.5%	110	42.8%
3. 普通	2	5.0%	1	1.2%	5	3.8%	8	3.1%
4. やや不満足	1	2.5%	0	0%	0	0%	1	0.4%
5. 不満足	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
6. 回答できない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 6-5. 日本人材開発センター全体として、どの程度満足していますか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. とても満足している	18	45.0%	42	48.8%	63	48.1%	123	47.8%
2. 満足している	18	45.0%	42	48.8%	60	45.8%	120	46.7%
3. 普通	3	7.5%	2	2.4%	4	3.1%	9	3.5%
4. やや不満足	0	0%	0	0%	2	1.5%	2	0.8%
5. 不満足	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
6. 回答できない	1	2.5%	0	0%	2	1.5%	3	1.2%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 7. 日本人材開発センタープロジェクトは、あなたの国と日本との友好関係の促進・好感度改善にどの程度役立ちましたか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 大変役立った	20	50.0%	49	57.0%	62	47.3%	131	51.0%
2. 役立った	15	37.5%	29	33.7%	50	38.2%	94	36.6%
3. 普通	0	0%	0	0%	2	1.5%	2	0.8%
4. あまり役立っていない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
5. 役立っていない	0	0%	0	0%	3	2.3%	3	1.1%
6. 回答できない	5	12.5%	8	9.3%	14	10.7%	27	10.5%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 8. 日本人材開発センタープロジェクトは、あなたの国のニーズにどの程度合致していますか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 合致している	24	60.0%	53	61.6%	73	55.7%	150	58.3%
2. ほぼ合致している	9	22.5%	24	27.9%	39	29.8%	72	28.0%
3. 普通	2	5.0%	3	3.5%	6	4.6%	11	4.3%
4. やや合致しない	1	2.5%	2	2.3%	0	0%	3	1.2%
5. 合致しない	0	0.0%	1	1.2%	0	0%	1	0.4%
6. 回答できない	4	10.0%	3	3.5%	13	9.9%	20	7.8%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 9-1. 中央アジアに共通した支援である日本人材開発センタープロジェクトは、実績や成果が見られましたか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. はい	19	47.5%	13	15.1%	36	27.5%	68	26.5%
2. いいえ	16	40.0%	62	72.1%	79	60.3%	157	61.1%
3. 回答できない	5	12.5%	11	12.8%	16	12.2%	32	12.4%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 9-2-1. 日本人材開発センタープロジェクトは、あなたの国の市場経済化にどの程度貢献していますか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 大変貢献している	8	20.0%	22	25.6%	40	30.5%	70	27.2%

2. 貢献している	19	47.5%	45	52.3%	60	45.8%	124	48.2%
3. 普通	4	10.0%	3	3.5%	5	3.8%	12	4.7%
4. あまり貢献していない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
5. 貢献していない	0	0%	0	0%	4	3.1%	4	1.6%
6. 回答できない	9	22.5%	16	18.6%	22	16.8%	47	18.3%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 9-2-2. 日本人材開発センタープロジェクトは、中央アジア地域の市場経済化にどの程度貢献していますか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 大変貢献している	9	22.5%	14	16.3%	29	22.1%	52	20.2%
2. 貢献している	11	27.5%	31	36.0%	49	37.4%	91	35.4%
3. 普通	4	10.0%	3	3.5%	3	2.3%	10	3.9%
4. あまり貢献していない	0	0%	0	0%	1	0.8%	1	0.4%
5. 貢献していない	0	0%	0	0%	2	1.5%	2	0.8%
6. 回答できない	16	40.0%	38	44.2%	47	35.9%	101	39.3%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 10. 日本人材開発センタープロジェクトは、日本政府による対当該国援助の重点課題の克服に対し、どの程度貢献していますか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 大変貢献している	7	17.5%	19	22.1%	27	20.6%	53	20.6%
2. 貢献している	19	47.5%	36	41.9%	56	42.8%	111	43.2%
3. 普通	4	10.0%	4	4.6%	6	4.6%	14	5.5%
4. あまり貢献していない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
5. 貢献していない	0	0%	0	0%	5	3.8%	5	1.9%
6. 回答できない	10	25.0%	27	31.4%	37	28.2%	74	28.8%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 11. 他ドナーの当該国に対する市場経済化支援と比較して、日本人材開発センタープロジェクトは日本の比較優位性がどの程度見られていますか

回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 大変よく見られる	5	12.5%	16	18.6%	23	17.6%	44	17.1%
2. よく見られる	12	30.0%	24	27.9%	43	32.8%	79	30.8%

3. 普通	4	10.0%	3	3.5%	2	1.5%	9	3.5%
4. あまり見られない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
5. 見られない	2	5.0%	2	2.3%	2	1.5%	6	2.3%
6. 回答できない	17	42.5%	41	47.7%	61	46.6%	119	46.3%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 12-1. 日本人材開発センタープロジェクト以外の日本政府による支援では、いずれの支援を知っていますか		
回答	カザフスタン	
	数	割合
1. 北カザフスタン州食品加工クラスター振興マスタープラン調査(2009-2010)	0	0%
2. マンギスタウ州地域振興マスタープラン策定調査(2007-2008)	2	4.9%
3. JICA 課題別研修, 地域別研修および青年研修	26	63.4%
4. 回答できない	13	31.7%
計	41	100%

質問 12-1. 日本人材開発センタープロジェクト以外の日本政府による支援では、いずれの支援を知っていますか		
回答	キルギス	
	数	割合
1. IT 人材育成(国立 IT センター)プロジェクト(2004-2008)	21	13.3%
2. 中央アジア官公庁IT専門官育成(2009-2011)	11	7.0%
3. ICT 政策アドバイザー(2010-2011)	6	3.8%
4. キルギス国会運営セミナー(2008)	3	1.9%
5. 地方自治セミナー(2008)	4	2.5%
6. 人材育成支援無償(JDS)	34	21.5%
7. JICA 課題別研修, 地域別研修および青年研修	62	39.2%
8. 回答できない	17	10.8%
計	158	100%

質問 12-1. 日本人材開発センタープロジェクト以外の日本政府による支援では、いずれの支援を知っていますか		
回答	ウズベキスタン	
	数	割合
1. 企業活動の発展のための民事法令および行政法令の改善プロジェクト(2005-2008)	14	5.7%
2. 民間セクター活性化のための行政手続法改善プロジェクト(2010-2012)	19	7.8%
3. 税務行政改善プロジェクト(2008-2011)	14	5.7%

4. 倒産法注釈書プロジェクト(2005-2007)	12	4.9%
5. 人材育成支援無償(JDS)	63	25.8%
6. JICA 課題別研修, 地域別研修および青年研修	104	42.7%
7. 回答できない	18	7.4%
計	244	100%

質問 12-2. (12-1 で知っている支援があった場合)どのように知りましたか								
回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 大使館, JICA, 日本センターによる説明	18	39.1%	12	10.5%	61	31.2%	91	25.6%
2. ホームページ(大使館, JICA, 日本センターなど)	12	26.1%	16	14.1%	50	25.5%	78	21.9%
3. JICA ニュースレター			14	12.3%	22	11.2%	36	10.1%
4. 現地メディア(TV, 新聞など)	5	10.9%	55	48.2%	41	20.9%	101	28.4%
5. その他	11	23.9%	17	14.9%	22	11.2%	50	14.0%
計	46	100%	114	100%	196	100%	356	100%

質問 13-1. 日本政府による市場経済化支援は, 他ドナーによる市場経済化支援と比較して, あなたの国の国民にどの程度認知されていますか								
回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. とてもよく知られている	0	0%	3	3.5%	5	3.8%	8	3.1%
2. よく知られている	8	20.0%	36	41.8%	36	27.5%	80	31.1%
3. 普通	15	37.5%	25	29.1%	40	30.5%	80	31.1%
4. あまり知られていない	5	12.5%	3	3.5%	11	8.4%	19	7.4%
5. 知られていない	5	12.5%	3	3.5%	9	6.9%	17	6.6%
6. 回答できない	7	17.5%	16	18.6%	30	22.9%	53	20.7%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 13-2. 日本政府による市場経済化支援は, 他ドナーによる市場経済化支援と比較して, あなたの国の市場経済化にどの程度貢献していますか								
回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 大変貢献している	2	5.0%	12	14.0%	13	10.0%	27	10.5%
2. 貢献している	17	42.5%	45	52.3%	60	45.8%	122	47.5%
3. 普通	3	7.5%	3	3.5%	2	1.5%	8	3.1%
4. あまり貢献していない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

5. 貢献していない	1	2.5%	0	0%	2	1.5%	3	1.2%
6. 回答できない	17	42.5%	26	30.2%	54	41.2%	97	37.7%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 14-1. あなたの国の市場経済化(価格・契約の自由化)の進展度について、どのように認識していますか								
回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 十分進展している	0	0%	2	2.3%	0	0%	2	0.8%
2. 進展している	17	42.5%	26	30.2%	32	24.4%	75	29.2%
3. 普通	8	20.0%	25	29.1%	25	19.1%	58	22.6%
4. あまり進展していない	2	5.0%	3	3.5%	6	4.6%	11	4.3%
5. 全く進展していない	2	5.0%	3	3.5%	10	7.6%	15	5.8%
6. 回答できない	11	27.5%	27	31.4%	58	44.3%	96	37.3%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 14-2. あなたの国の市場経済化(貿易・外為制度の自由化)の進展度について、どのように認識していますか								
回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 十分進展している	2	5.0%	3	3.5%	0	0%	5	1.9%
2. 進展している	22	55.0%	47	54.6%	16	12.2%	85	33.1%
3. 普通	2	5.0%	14	16.3%	20	15.3%	36	14.0%
4. あまり進展していない	1	2.5%	0	0%	21	16.0%	22	8.6%
5. 全く進展していない	0	0%	2	2.3%	22	16.8%	24	9.3%
6. 回答できない	13	32.5%	20	23.3%	52	39.7%	85	33.1%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 14-3. あなたの国の市場経済化(国営企業の民営化およびその後のリストラ)の進展度について、どのように認識していますか								
回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 十分進展している	1	2.5%	2	2.3%	2	1.5%	5	2.0%
2. 進展している	11	27.5%	16	18.6%	34	26.0%	61	23.7%
3. 普通	15	37.5%	34	39.5%	24	18.3%	73	28.4%
4. あまり進展していない	1	2.5%	9	10.5%	6	4.6%	16	6.2%
5. 全く進展していない	1	2.5%	4	4.7%	6	4.6%	11	4.3%

6. 回答できない	11	27.5%	21	24.4%	59	45.0%	91	35.4%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 14-4. あなたの国の市場経済化（銀行・金融改革）の進展度について、どのように認識していますか								
回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 十分進展している	2	5.0%	4	4.7%	1	0.8%	7	2.7%
2. 進展している	20	50.0%	45	52.3%	41	31.3%	106	41.3%
3. 普通	5	12.5%	19	22.1%	27	20.6%	51	19.9%
4. あまり進展していない	2	5.0%	3	3.5%	10	7.6%	15	5.8%
5. 全く進展していない	1	2.5%	0	0%	5	3.8%	6	2.3%
6. 回答できない	10	25.0%	15	17.4%	47	35.9%	72	28.0%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 14-5. あなたの国の市場経済化（中小企業セクター育成）の進展度について、どのように認識していますか								
回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 十分進展している	0	0%	6	7.0%	4	3.1%	10	3.9%
2. 進展している	19	47.5%	60	69.8%	62	47.3%	141	54.9%
3. 普通	13	32.5%	10	11.6%	28	21.4%	51	19.9%
4. あまり進展していない	2	5.0%	1	1.2%	4	3.0%	7	2.7%
5. 全く進展していない	1	2.5%	2	2.3%	3	2.3%	6	2.3%
6. 回答できない	5	12.5%	7	8.1%	30	22.9%	42	16.3%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 14-6. あなたの国の市場経済化（法の支配）の進展度について、どのように認識していますか								
回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 十分進展している	0	0%	1	1.2%	3	2.3%	4	1.5%
2. 進展している	17	42.5%	16	18.6%	42	32.1%	75	29.2%
3. 普通	13	32.5%	42	48.8%	30	22.9%	85	33.1%
4. あまり進展していない	1	2.5%	7	8.1%	6	4.6%	14	5.4%
5. 全く進展していない	2	5.0%	5	5.8%	5	3.8%	12	4.7%
6. 回答できない	7	17.5%	15	17.5%	45	34.3%	67	26.1%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 14-7. あなたの国の市場経済化(民主化)の進展度について、どのように認識していますか								
回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 十分進展している	1	2.5%	3	3.5%	3	2.3%	7	2.7%
2. 進展している	12	30.0%	36	41.9%	31	23.6%	79	30.7%
3. 普通	13	32.5%	22	25.6%	25	19.1%	60	23.4%
4. あまり進展していない	3	7.5%	5	5.8%	6	4.6%	14	5.5%
5. 全く進展していない	3	7.5%	4	4.6%	11	8.4%	18	7.0%
6. 回答できない	8	20.0%	16	18.6%	55	42.0%	79	30.7%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

質問 14-8. あなたの国の市場経済化(構造改革全般)の進展度について、どのように認識していますか								
回答	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1. 十分進展している	1	2.5%	1	1.1%	2	1.5%	4	1.6%
2. 進展している	10	25.0%	23	26.7%	36	27.5%	69	26.9%
3. 普通	13	32.5%	38	44.2%	28	21.4%	79	30.7%
4. あまり進展していない	4	10.0%	4	4.7%	8	6.1%	16	6.2%
5. 全く進展していない	2	5.0%	4	4.7%	2	1.5%	8	3.1%
6. 回答できない	10	25.0%	16	18.6%	55	42.0%	81	31.5%
計	40	100%	86	100%	131	100%	257	100%

(3) アンケート回答者の個人的属性

性別	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
男性	16	40.0%	36	42.4%	70	53.4%	122	47.7%
女性	24	60.0%	49	57.6%	61	46.6%	134	52.3%
計	40	100%	85	100%	131	100%	256	100%

所属組織（現在）	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
政府	1	2.5%	7	8.2%	9	6.8%	17	6.6%
国有企業	4	10.0%	2	2.4%	4	3.1%	10	3.9%
民間企業	29	72.5%	63	74.1%	90	68.7%	182	71.1%
NGO	4	10.0%	4	4.7%	4	3.1%	12	4.7%
国際機関	1	2.5%	6	7.1%	14	10.7%	21	8.2%

その他	1	2.5%	3	3.5%	10	7.6%	14	5.5%
計	40	100%	85	100%	131	100%	256	100%

所属組織（現在）／業種	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
農業	0	0%	2	2.4%	2	1.5%	4	1.5%
鉱業	0	0%	2	2.4%	2	1.5%	4	1.5%
建設業	3	7.5%	4	4.7%	3	2.3%	10	3.9%
製造業	5	12.5%	6	7.0%	13	9.9%	24	9.4%
運輸通信業	0	0%	4	4.7%	9	6.9%	13	5.1%
販売／貿易業	4	10.0%	13	15.3%	20	15.3%	37	14.5%
金融業	3	7.5%	9	10.6%	12	9.2%	24	9.4%
サービス業	6	15.0%	25	29.4%	32	24.4%	63	24.6%
その他	19	47.5%	20	23.5%	38	29.0%	77	30.1%
計	40	100%	85	100%	131	100%	256	100%

所属組織（日本人材開発センター在籍時）	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
政府	0	0%	7	8.2%	12	9.2%	19	7.4%
国有企業	4	10.0%	3	3.5%	6	4.6%	13	5.1%
民間企業	27	67.5%	64	75.3%	84	64.1%	175	68.4%
NGO	2	5.0%	5	5.9%	9	6.8%	16	6.2%
国際機関	3	7.5%	5	5.9%	12	9.2%	20	7.8%
その他	4	10.0%	1	1.2%	8	6.1%	13	5.1%
計	40	100%	85	100%	131	100%	256	100%

所属組織（日本人材開発センター修了直後）	カザフスタン		キルギス		ウズベキスタン		3 か国	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
政府	0	0%	6	7.1%	8	6.1%	14	5.5%
国有企業	4	10.0%	1	1.2%	5	3.8%	10	3.9%
民間企業	29	72.5%	67	78.8%	94	71.8%	190	74.2%
NGO	2	5.0%	4	4.7%	3	2.3%	9	3.5%
国際機関	1	2.5%	5	5.9%	15	11.4%	21	8.2%
その他	4	10.0%	2	2.3%	6	4.6%	12	4.7%
計	40	100%	85	100%	131	100%	256	100%

3. アンケート調査結果の計量分析

最後に、(1) 日本人材開発センターでの受講が、その後の知識やスキルの向上およびジョブ・プロモーションに及ぼした効果 (Q4 および Q5)、(2) 日本人材開発センターの受講内容に対する評価 (Q6-1 から Q6-5)、並びに (3) 自国の市場経済化進展度に関する評価 (Q14-1 から Q14-8) を、アンケート回答者の個人的属性に回帰する計量分析を行った。具体的には、問題となる調査項目に対して、アンケート回答者が最も高い評価を与えた場合は[4]、最も低い評価を与えた場合は[0]の値を取る変数 ($y=0,1,\dots,4$) を従属変数 (被説明変数)、当該回答者の性別、年齢層、現在の所属先、受講国および受講期間を独立変数 (説明変数) とする順序プロビットモデルの推定を試みたのである。なお、標準誤差の推定にあたっては、分散不均一性の下でも一致性のあるホワイトの頑健標準誤差推定法を適用した。

推定結果の主な内容は、表 A から表 C に一覧されている。ここで、「受講期間」は[0] (1 週間以下) から[4] (6 カ月以上) までの値を取る順序変数であり、残る独立変数は、その条件に該当する回答者を 1 で指定するダミー変数である。表 A は、知識やスキルの向上およびジョブ・プロモーションへの効果、表 B は、日本センターの受講内容に関する評価、表 C は、自国の市場経済化進展度に関する評価に関する推定結果を、それぞれ披露している。各モデル共通して、デフォルト (ベース)・カテゴリーは、男性、年齢 50 歳以上、「その他の組織」に所属し、受講国がウズベキスタンである回答者群である。

表 A 知識やスキルの向上およびジョブ・プロモーションへの効果

評価項目 (従属変数)	知識やスキルの向上		ジョブプロモーションへの効果	
モデル	[1]		[2]	
回答者の個人的属性(独立変数)				
女性	0.0145 (0.164)		-0.0136 (0.164)	
20歳代	-1.0107 (0.417)	**	-0.5935 (0.485)	
30歳代	-1.0453 (0.395)	***	-0.6723 (0.471)	
40歳代	-1.2363 (0.423)	***	-1.0071 (0.483)	**
政府機関に所属	-0.3675 (0.448)		-0.4255 (0.392)	
国有企業に所属	-1.1367 (0.543)	**	-0.3876 (0.527)	
民間企業に所属	-0.6127 (0.319)	*	-0.4685 (0.311)	
NGOに所属	-0.7636 (0.539)		-0.7932 (0.471)	*
国際機関に所属	-0.1051 (0.406)		-0.0651 (0.369)	
カザフスタン受講生	0.4156 (0.330)		0.5537 (0.426)	
キルギス受講生	-0.0290 (0.178)		-0.0233 (0.184)	
受講期間	0.2262 (0.105)	**	0.3195 (0.130)	**
N	239		220	
Pseudo R ²	0.05		0.05	
対数尤度	-190.46		-208.53	
Wald検定(χ^2) ¹⁾	22.54		20.86	
注 1) 帰無仮説：全ての係数がゼロ。				
2) 括弧内は、Whiteの修正法による分散不均一性の下でも一貫性のある標準誤差。				
***：1%水準で有意，**：5%水準で有意，*：10%水準で有意。				

表 B 日本人材開発センターの受講内容に関する評価

評価項目(従属変数)	コース内容	設備	講師	スタッフ	全体評価
モデル	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
回答者の個人的属性(独立変数)					
女性	0.1283 (0.150)	0.0707 (0.154)	-0.0220 (0.145)	0.2398 (0.158)	0.3103** (0.157)
20歳代	0.1465 (0.521)	-0.0890 (0.403)	-0.5028 (0.456)	-0.1085 (0.479)	-0.6956 (0.429)
30歳代	0.1238 (0.509)	-0.2675 (0.382)	-0.4217 (0.441)	-0.2981 (0.467)	-0.5020 (0.414)
40歳代	0.0670 (0.533)	-0.2440 (0.402)	-0.8066* (0.467)	-0.6853 (0.490)	-0.9763** (0.432)
政府機関に所属	-0.2848 (0.385)	0.1144 (0.367)	0.1057 (0.425)	-0.4586 (0.440)	0.0999 (0.391)
国有企業に所属	-0.1858 (0.635)	-0.1899 (0.534)	-0.0761 (0.597)	-0.4235 (0.616)	0.2311 (0.681)
民間企業に所属	-0.3643 (0.307)	-0.0102 (0.304)	-0.0741 (0.340)	-0.2812 (0.342)	-0.0816 (0.292)
NGOに所属	-0.3537 (0.470)	0.1368 (0.409)	-0.3480 (0.479)	-0.2004 (0.462)	0.2519 (0.490)
国際機関に所属	-0.1581 (0.373)	0.2739 (0.390)	0.3633 (0.371)	-0.3213 (0.403)	0.4155 (0.390)
カザフスタン受講生	0.4181 (0.297)	-0.1319 (0.308)	0.3133 (0.325)	0.1362 (0.412)	0.4796 (0.458)
キルギス受講生	0.1117 (0.163)	0.0713 (0.182)	0.2861 (0.177)	0.0468 (0.191)	0.2169 (0.194)
受講期間	0.2305*** (0.087)	-0.0057 (0.094)	-0.0264 (0.096)	0.1327 (0.118)	0.2344* (0.126)
N	256	253	256	256	253
Pseudo R ²	0.02	0.01	0.02	0.03	0.05
対数尤度	-258.93	-237.12	-260.38	-205.17	-207.29
Wald検定(χ^2) ¹⁾	10.94	4.48	14.37	12.67	22.93**
注 1) 帰無仮説：全ての係数がゼロ。					
2) 括弧内は、Whiteの修正法による分散不均一性の下でも一致性のある標準誤差。***：1%水準で有意，**：5%水準で有意，*：10%水準で有意。					

表 C 自国の市場経済化進展度に関する評価

評価項目(従属変数)	価格・契約の 自由化	為替・貿易制 度の自由化	国有企業の 私有化	銀行・ 金融改革	中小企業の 発展促進	法の支配	民主化	改革への 全体評価
モデル	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]
回答者の個人的属性(独立変数)								
女性	-0.3959 ** (0.189)	-0.4107 ** (0.187)	-0.2569 (0.189)	0.0867 (0.181)	0.2317 (0.162)	0.0524 (0.163)	0.2191 (0.173)	0.0233 (0.174)
20歳代	-0.1788 (0.339)	0.5772 * (0.325)	-0.6637 * (0.373)	0.2601 (0.317)	0.2544 (0.298)	-0.5756 (0.368)	-0.5698 (0.391)	-0.4837 (0.417)
30歳代	-0.4746 (0.325)	0.3700 (0.301)	-0.9215 ** (0.362)	0.3364 (0.301)	0.1763 (0.276)	-0.3658 (0.347)	-0.6174 * (0.361)	-0.5413 (0.394)
40歳代	-0.3365 (0.361)	0.3487 (0.354)	-1.0875 *** (0.399)	-0.2104 (0.338)	-0.3901 (0.327)	-0.7287 * (0.394)	-0.9820 ** (0.415)	-1.1366 *** (0.416)
政府機関に所属	1.6766 *** (0.628)	0.3269 (0.739)	0.2337 (0.607)	0.1563 (0.516)	0.3608 (0.599)	0.7655 (0.609)	-0.1497 (0.629)	0.3181 (0.474)
国有企業に所属	0.7830 * (0.456)	0.2004 (0.635)	-0.5933 (0.580)	-0.2984 (0.420)	0.4804 (0.528)	0.4803 (0.521)	0.6538 (0.613)	0.1291 (0.460)
民間企業に所属	0.4090 (0.380)	-0.0114 (0.538)	-0.7830 (0.539)	-0.1572 (0.321)	0.3377 (0.481)	0.1725 (0.433)	-0.2562 (0.446)	-0.1573 (0.314)
NGOに所属	-0.0991 (0.505)	-0.4864 (0.690)	-0.9834 (0.623)	-0.9083 (0.661)	-0.1716 (0.533)	0.7780 (0.549)	0.2661 (0.601)	-0.1337 (0.617)
国際機関に所属	0.2180 (0.498)	0.4817 (0.604)	-0.4219 (0.635)	-0.0772 (0.477)	0.5831 (0.538)	0.7474 (0.518)	-0.5286 (0.545)	-0.0187 (0.454)
カザフスタン受講生	0.4436 * (0.242)	2.2703 *** (0.318)	0.1215 (0.222)	0.7847 *** (0.259)	-0.1310 (0.198)	-0.0403 (0.233)	-0.1487 (0.231)	-0.2077 (0.277)
キルギス受講生	0.2670 (0.200)	1.7669 *** (0.240)	-0.3008 (0.201)	0.5909 *** (0.183)	0.4865 ** (0.193)	-0.5740 *** (0.185)	0.2658 (0.194)	-0.2901 (0.194)
N	161	172	165	184	214	189	177	175
Pseudo R ²	0.05	0.20	0.05	0.05	0.06	0.05	0.04	0.03
対数尤度	-180.89	-181.21	-195.16	-194.59	-195.80	-210.84	-219.13	-198.29
Wald検定(χ^2) ¹⁾	23.62 **	80.01 ***	21.51 **	21.56 **	32.60 ***	27.10 ***	17.96 *	15.22

注 1) 帰無仮説：全ての係数がゼロ。

2) 括弧内は、Whiteの修正法による分散不均一性の下でも一貫性のある標準誤差。***: 1%水準で有意, **: 5%水準で有意, *: 10%水準で有意。

このとおり、統計的有意水準 10%を超えて推定された独立変数（説明変数）は大変限られており、なおかつ、調査項目の違いを超えて繰り返し有意に推定された頑健な変数はひとつとして見られない。言い換えれば、これらの推定結果からは、日本人材開発センターでの受講が知識やスキルの向上およびジョブ・プロモーションに及ぼす効果、日本人材開発センターの受講内容、自国の市場経済化進展度に対する評価のいずれも、総じて、アンケート回答者の個人的属性からは顕著に強い影響を受けていない可能性が示唆されている。したがって、先に報告した質問項目別の集計結果は、性別、年齢層、所属先、受講国の差異を超えて、日本人材開発センター受講経験者全体に通用する普遍的な評価結果だと見なしてよいだろう。なお、補足的な推定結果によれば、その他の個人的属性、即ち、受講前後の所属先や所属機関が活動する産業分野の差異も、従属変数と有意かつ頑健に相関することはほとんどなかった。

最後に、各モデルの推定結果から次のような事実関係を指摘しておきたい。

（１）日本人材開発センターでの受講が知識やスキルの向上およびジョブ・プロモーションに及ぼす効果は、受講期間と正に相関関係している。即ち、受講期間が長いほど、その効果を高く評価する強い傾向が看取される（表Aモデル[1]および[2]）。（２）知識やスキルの向上に対する効果は、50 歳代のアンケート回答者との比較において、それ以下の年代の回答者の方がより低い評価を与

えている（表 A モデル[1]）。（3）自国の市場経済化進捗度に対する効果は、ウズベキスタン受講生よりも、カザフスタンやキルギス受講生の方が、総じて相対的により高い評価を与える傾向がある（表 C モデル[1][2][4][5][6]）。ただし、調査項目間には、評価の程度に著しい強弱もみられる。